

イムス東京葛飾総合病院

IMS

TOKYO KATSUSHIKA
GENERAL HOSPITAL

 イムス東京葛飾総合病院

病院理念 HOSPITAL PHILOSOPHY

もてなす心で、患者様満足度100%を目指し、

地域社会への貢献

基本方針 BASIC POLICY

- 患者様にやさしい、低侵襲治療の提供
- 断らない救急医療の提供
- 専門性に特化した高度医療の提供
- 笑顔の接遇で愛し愛される病院

shigehiko yoshida



院長挨拶 GREETING FROM THE DIRECTOR

院長 吉田 成彦

イムス東京葛飾総合病院は2017年(平成29年)に当法人(医療法人社団 明芳会)と葛飾区と協働して開設致しました。当院が位置する葛飾区南部に位置する新小岩地区には救急対応病院が少ない状況です。そこで我々は、外来体制～専門性の高い外来機能～外来化学療法、日帰り手術センター等専門性の高い診療を提供し、今後の超高齢化社会に対応できる総合医療提供体制を整え、地域住民に求められる医療を提供して参ります。

診療機能～24時間、365日フル稼働・患者満足度100%を目指すハートフルな病院～外科治療とカテーテル治療が同時に行えるハイブリッド手術室と内視鏡センターを設け、24時間365日フル稼働が実施できる体制を整備して、地域の医療機関や救急隊からの緊急手術症例や緊急内視鏡症例に迅速に対応できる体制を確立して参ります。先進医療を取り入れ、超高齢化社会を見据えた医療の充実をはかり地域社会に貢献して参りますので、皆さまのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

hospital outline

病院概要 HOSPITAL OUTLINE

病院開設者	中村 哲也
病院管理者	吉田 成彦
開設	2017年5月1日
階数	地上9階
病床数	241床
診療科	心臓血管外科、血管外科、整形外科、脳血管内治療科・脳神経外科、外科、形成外科、乳腺外科、泌尿器科、循環器内科、内科、消化器内科、腎臓内科、糖尿病内科、眼科、小児科、皮膚科、アレルギー科、救急科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科
指定医療	保険医療機関／東京都指定二次救急医療機関／生活保護法・中国残留邦人等支援法指定医療機関／指定自立支援医療機関(育成・更生医療)／労災保険指定医療機関／東京都災害拠点連携病院／身体障害者福祉法指定医の配置されている医療機関／難病の患者に対する医療等に関する法律に基づく指定医療機関／指定小児慢性特定疾病医療機関／原子爆弾被爆者一般疾病医療取扱医療機関／東京都脳卒中急性期医療機関／東京都肝臓専門医療機関／東京都CCUネットワーク加盟施設／東京都新型コロナウイルス感染症疑い患者受入協力医療機関(登録個室病床数:5床)
認定施設一覧	東京都区部災害時透析医療ネットワーク正会員施設／麻酔科認定病院認定証(研修施設)／NST稼働施設／アレルギー専門医教育研修施設／下肢静脈瘤血管内焼灼術実施施設／心臓血管外科専門医認定機構／NCD施設会員登録証／日本脈管学会認定指定施設／胸部大動脈瘤ステントグラフト血管内治療実施施設／日本外科学会外科専門医制度修練施設／日本整形外科学会研修施設／浅大動脈ステントグラフト血管内治療実施施設／腹部大動脈瘤ステントグラフト血管内治療実施施設／日本泌尿器科学会専門医教育施設／日本脳神経血管内治療学会研修施設／循環器専門医研修施設／一次脳卒中センター(PSC)／日本透析医学会 教育関連施設／不整脈専門医研修施設／経皮的カテーテル心筋冷焼灼術実施施設／日本心臓血管インターベンション治療学会研修関連施設／日本胆道学会指導施設／日本超音波医学会認定超音波専門医研修施設／日本泌尿器科学会専門医教育拠点施設／経カテーテルの大動脈弁置換術実施施設

フロアマップ° IN-HOSPITAL FLOOR



1F 受付ロビー



2F 内視鏡センター

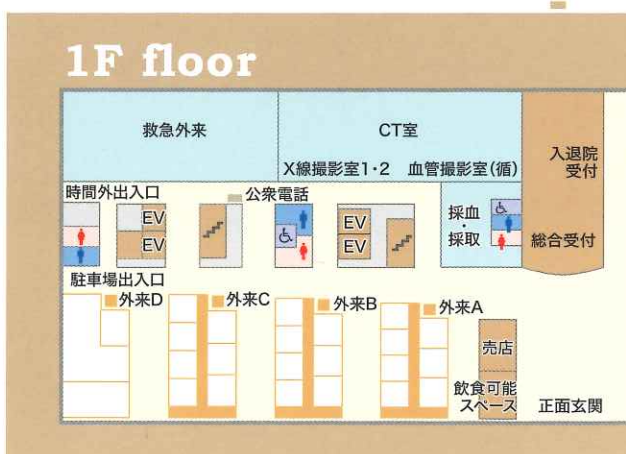
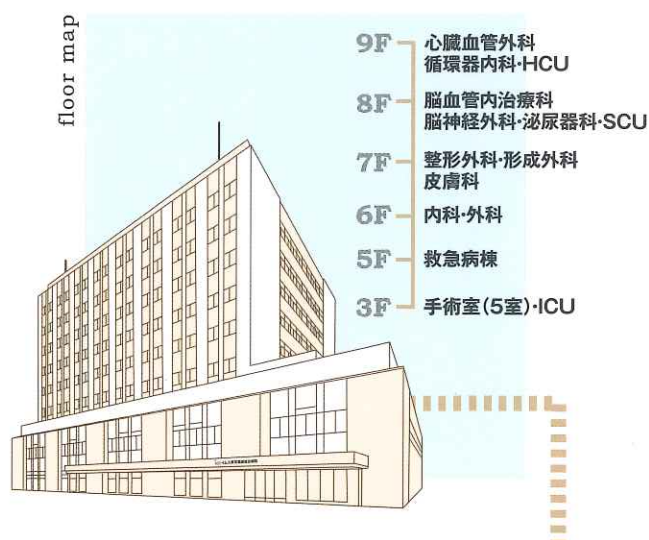
2F ドック・健診診察室

9F 特別個室



5F~9F 病棟 多床室

2F 血液浄化センター



02 ユニット病棟 UNIT WARD

ICU (集中治療室)



術後の状態をみながら安全な管理を行うため、手術室と同じフロアで隣接しています。患者様の容態が急変した場合でもすぐに対応できるように、スタッフの体制はもちろん、医療機器も完備しています。

HCU (ハイケアユニット)



全身麻酔の手術後の患者様や、重症の患者様などを対象に高度な全身管理を行います。人工呼吸器、精密な薬剤投与を行う輸液ポンプ、心電図モニター、血液浄化装置など治療に必要不可欠な機器を備えています。

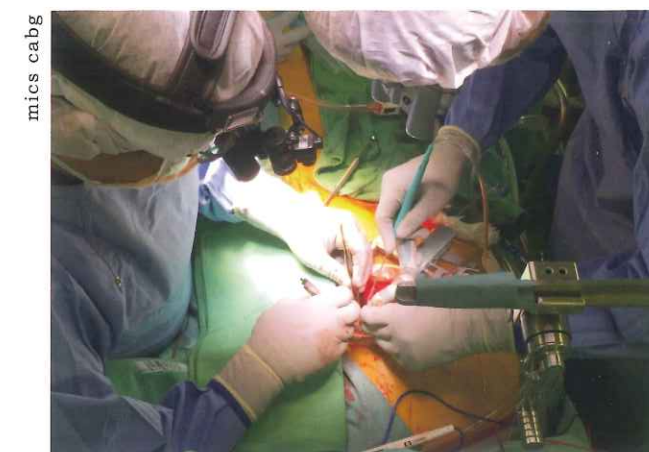
SCU (脳卒中ケアユニット)



脳卒中の緊急時対応・治療をより高度に行うための体制と環境を整えています。脳専用の血管造影室も完備されており、より迅速で適切な集中治療を実現します。

01 低侵襲手術センター
MINIMALLY INVASIVE SURGERY CENTER

患者様の体の負担を軽くし、早期社会復帰を可能にする低侵襲手術に積極的に取り組んでいます。院長の吉田が担当する心臓血管外科チームは、MICS CABG(狭心症・心筋梗塞に対する低侵襲冠動脈バイパス術)という世界でも数施設でしかできない低侵襲手術を行っています。血管外科部門では、胸部・腹部大動脈瘤のステントグラフト内挿術、血管内治療(カテーテル治療)を実施。脳領域の血管内治療(カテーテル治療)や、胆石症、虫垂炎、胃がん、大腸がんなどの外科系手術に用いる腹腔鏡手術も積極的に取り組んでいます。

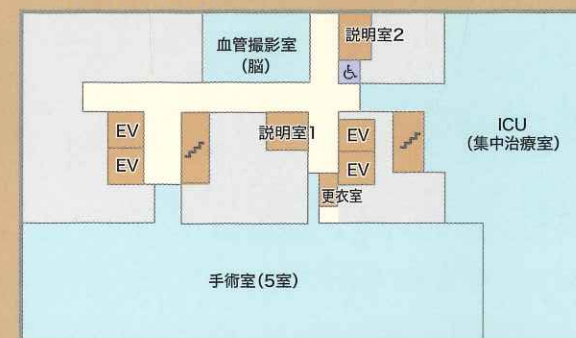


nic oha

2F floor



3F floor



03 導入機器

INTRODUCTION EQUIPMENT

最新の装置を導入し、より高度な診断や治療を実現しています。

導入機器

- 1 CT (320列)
- 2 血管撮影室 (循環器)
- 3 ハイブリッド手術室
- 4 血管撮影室 (脳)



ir



2



3



4

MEDICAL DEPARTMENT 診療科紹介

IMS TOKYO KATSUSHIKA
GENERAL HOSPITAL

心臓血管外科／血管外科

CARDIOVASCULAR SURGERY／VASCULAR SURGERY

幅広い心臓・血管疾患に
24時間・365日迅速に対応いたします。

院長の吉田を筆頭に心臓血管外科専門医によるチーム・主治医体制を整え、休日・夜間帯の救急疾患を含め、幅広い心臓・大血管疾患、動脈・静脈疾患、シャント疾患に対応しています。“NOREFUSAL POLICY”（＝断らない）を掲げ、治療が難しいと言われた重症の患者様も受け入れ診療しています。そのため、全国から患者様を多数ご紹介いただいており、年間約1,000件近くの心臓血管外科手術を行っています。



PICK UP 低侵襲手術へのこだわり

小切開手術・内視鏡手術・血管内カテーテル手術は患者様の負担が軽く早期社会復帰が可能です。当院ではMICS・ステントグラフト手術・血管内カテーテル治療を行っています。その低侵襲手術を実現するための設備が整っていることも強みです。ハイブリッド手術室（外科治療とカテーテル治療が同時に行える手術室）では、ステントグラフト内挿術を始めとする低侵襲血管手術を行っており、今後TAVIなどの低侵襲心臓手術を見込んでおります。



循環器内科 CARDIOLOGY

緊急性の高い循環器疾患が比較的多く、当院では心臓血管外科の医師と連携を取りながら24時間体制で緊急対応をしています。また、急性心筋梗塞を含めた急性冠症候群については迅速な心臓カテーテル検査・治療が必要な状態が多く、いつでも検査・治療・入院精査が可能な体制が整っています。主な対象疾患として、虚血性心疾患・弁膜症・不整脈・心不全・慢性閉塞性動脈硬化症などがあります。

PICK UP 連携した医療体制

総合的治療として心臓血管外科はもちろん他科との連携もあり、緊急時や安定された患者様および合併疾患を含めて対応をしています。また、当科は積極的な病診連携を推進しております。当科での精査・加療については責任をもって行い、その後の慢性期管理、二次予防につきましては近隣の連携医療機関で見ていただけるような体制を構築しています。

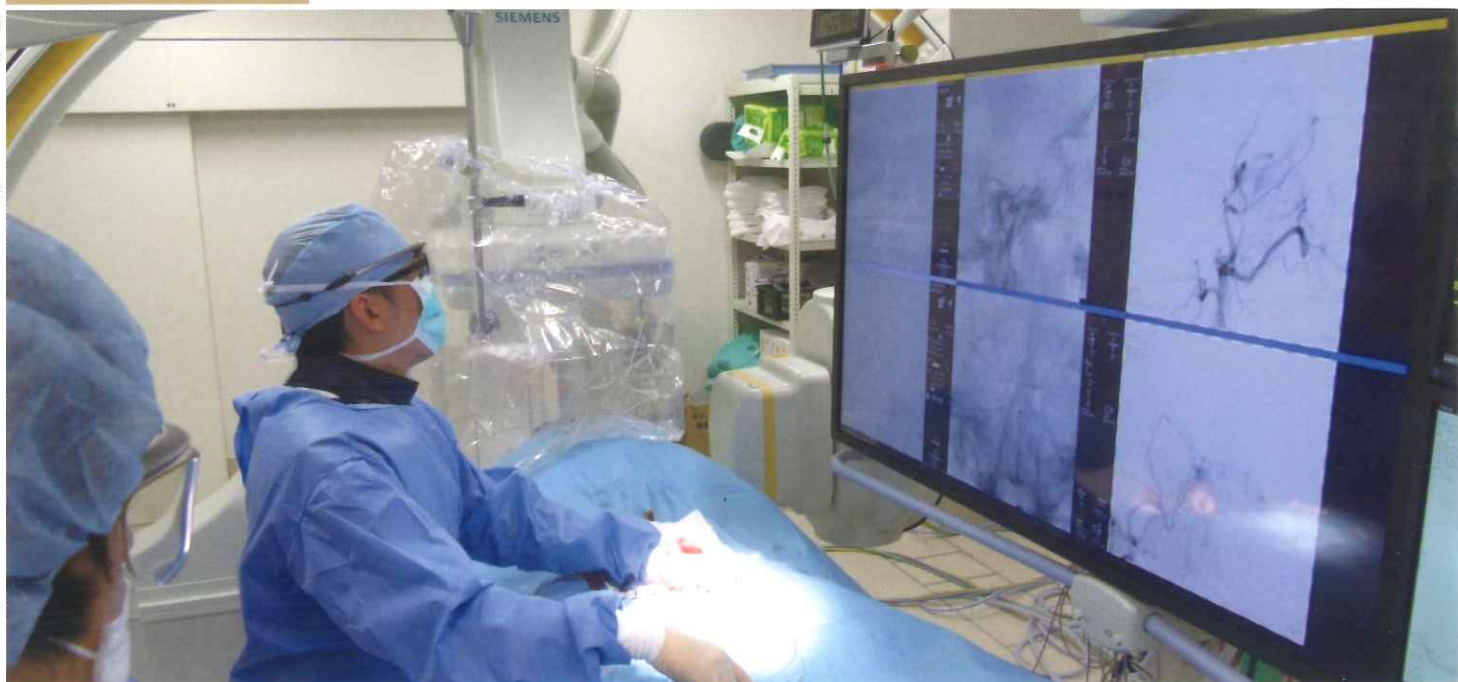


整形外科 ORTHOPEDIC SURGERY

当院では、上下肢の外傷（上肢：肩、肘、手、手指。下肢：股、膝、足、足指などの広範囲）と、人工関節（主に股関節、膝関節）を扱っています。また脊椎神経（頸椎、胸椎、腰椎）も内服薬治療、注射加療を行っています。あらゆる手術で必要最小限の傷で、内部組織もなるべく傷めない低侵襲な手術をするように努めております。



MEDICAL DEPARTMENT 診療科紹介



脳血管内治療科／脳神経外科 DEPARTMENT OF NEUROENDOVASCULAR THERAPY / NEUROSURGERY

脳と命を守る高度専門・救急体制

高度急性期病院である当院では、脳神経外科の分野に関し脳血管内治療、外科治療、脳卒中集中治療の3つの部門で構成され、脳・脊髄疾患に対する先進医療を提供しています。脳・脊髄の血管障害、腫瘍、外傷などを治療対象として主に脳に生じる血管障害の急性期治療を積極的に行っており、24時間365日体制で開頭手術や脳血管内手術が施行可能で脳卒中集中治療室にて管理しています。手術に関して状況により適応は様々ですが、当院では同じ結果が得られるのであれば傷も残らず、より低侵襲である脳血管内治療を第一選択としています。急性期治療が終わり、症状が安定した患者様には地域のかかりつけ医のもとで日常の体調・服薬管理をしていただき、当院で画像による経過観察を行う地域連携も行っています。



脳血管内治療部門

脳・脊髄の血管造影及び、各種の血管性疾患を血管の中から低侵襲で治療する診療部門です。手足の血管からカテーテルを挿入し、頭の血管まで細いカテーテルを進めて診断や治療をしています。一般に、出血を起こす疾患は異常血管を閉塞させ、脳梗塞を起こす血管閉塞性疾患に対しては、血管を開く治療を行います。対象となる主な疾患は、脳動脈瘤、脳動静脈奇形、硬膜動静脈瘻、頭蓋内動脈狭窄、頸動脈狭窄などです。

外科治療部門

脳腫瘍・脳卒中・頭部外傷などに対する外科治療を主に取り扱っています。脳卒中や頭部外傷の多くは救急対応を必要とするため、24時間365日体制で手術対応可能な診療体制を構築しています。顕微鏡を使った微細かつ正確な微小脳神経外科手術の発達により、手術成績は著しく向上しています。

脳卒中集中治療部門

対象とする主な疾患は、急性期脳卒中（脳梗塞、脳出血、くも膜下出血）です。超急性期の先進的治療から地域と連携をとりながら社会復帰に至るまでの包括的医療を、各専門分野のスペシャリストで構成された脳卒中サポートチームで支えています。高度専門医療を駆使しながら診療実績を積み重ね、脳卒中医学の発展に貢献できるよう取り組んでいます。

IMS TOKYO KATSUSHIKA
GENERAL HOSPITAL

外科 SURGERY

外科は消化管（食道、胃、小腸、大腸、虫垂、肛門）疾患、肝胆脾疾患（胆嚢、肝臓、脾臓などの良性・悪性疾患）、ヘルニア（鼠径、大腿、腹壁、臍など）などの病気に対して、主に手術治療を行う診療科です。診断に苦慮する腹痛などの消化器疾患に関しましても、消化器内科と連携を行い、診断・治療を行います。癌や間葉系腫瘍、内分泌腫瘍などの悪性疾患は、原則として、各種学会の診療ガイドラインに従った標準治療を行っています。また、患者様の手術後の日常生活の質を重視し、低侵襲性を目指した腹腔鏡手術も積極的に行っています。



泌尿器科 UROLOGY

泌尿器科疾患全般に対応し、ガイドラインに従い可能な限り短い期間での治療を目指す為、患者様の年齢、性格、社会環境を考え、オーダーメイド治療に取り組んでおり、腹腔鏡下手術、腹腔鏡補助下小切開手術、HoLEP（ホーレップ）、f-TUL（経尿道的尿路結石砕石術）、女性泌尿器科手術（尿失禁、骨盤内臓器脱）など、あらゆる治療が可能です。※HoLEP（経尿道的前立腺核出術）とCVP（接触式レーザー前立腺蒸散術）、2種類の最新治療が選択出来ます。

その他の診療科 OTHER MEDICAL DEPARTMENT

GASTROENTEROLOGY 消化器内科	INTERNAL MEDICINE 内科
ANESTHESIOLOGY 麻酔科	RADIOLOGY 放射線科
PEDIATRICS 小児科	OPHTHALMOLOGY 眼科
DIABETES MEDICINE 糖尿病内科	ALLERGY アレルギー科
EMERGENCY DEPARTMENT 救急科	DERMATOLOGY 皮膚科
DEPARTMENT OF REHABILITATION リハビリテーション科	PLASTIC SURGERY 形成外科
NEPHROLOGY 腎臓内科	BREAST SURGERY 乳腺外科

DEPARTMENT INTRODUCTION 部署紹介

各部署の専門性を活かし、また力を合わせ、
患者様に満足されるチーム医療を実践します。

看護部

NURSING DEPARTMENT



患者様と毎日のかかわりを大切に、患者様ひとりひとりの個性を大事にしながら、今どんな手立てが必要かを考え、最良の看護を提供できるよう努めています。

栄養科

NUTRITION



衛生管理に十分配慮した入院中の食事の管理や、NST（栄養サポートチーム）として、栄養状態の確認、改善を目的とした栄養管理、栄養指導などを行っています。

医療福祉相談室

WELFARE COUNSELING ROOM



ソーシャルワーカーが、患者様と、そのご家族が安心して治療に専念できるよう、治療や心配ごとなどの問題をともに考え、解決への援助をしています。

リハビリ科

DEPARTMENT OF REHABILITATION



急性期病院の役割を意識し、患者様の状況に応じて早期介入できる体制を整えて、少しでも早く日常生活を過ごしていただけるように支援しています。

放射線科

RADIOLOGY



CT、MRI、血管造影、手術室の透視装置などを操作し、医師の診断や治療のサポートを行っています。診断に適した画像を提供するために日々研鑽を重ねています。

総務課

GENERAL AFFAIRS SECTION



病院の運営を裏方役として支えているのが総務課です。施設基準の許認可申請や、会議・イベントなどの運営管理、リクルート活動など様々な業務をしています。

薬剤部

PHARMACEUTICAL DEPARTMENT



患者様個々の状態に合わせた安全な薬物療法の提供をしています。病棟では医師、看護師などのスタッフと情報共有し患者様の早期治癒・早期退院に努めています。

検査科

EXAMINATION DEPARTMENT



患者様に常に正しい検査結果を報告するべく検査の精度管理、測定装置の管理に努めています。医師や看護師など多職種と連携して病氣と闘う患者様を支援します。

医事課

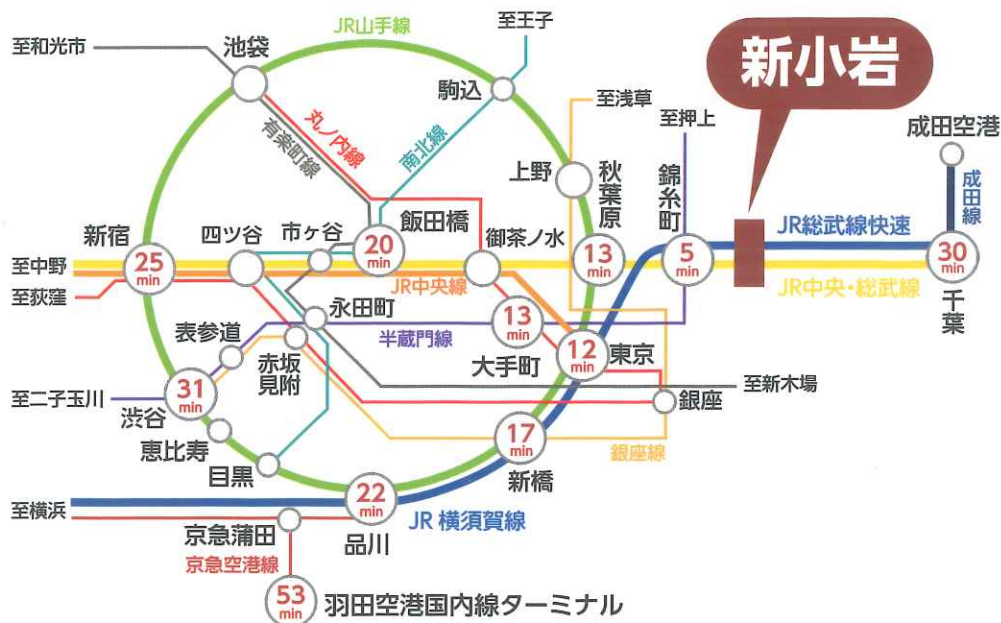
MEDICAL AFFAIRS SECTION



受付業務では、病院の顔として患者様により丁寧な対応をするように心がけています。また、毎月の保険請求業務では正確な資料を作成するよう努めています。

IMS TOKYO KATSUSHIKA
GENERAL HOSPITAL

ACCESS



▶電車をご利用の方
JR総武線・総武線「新小岩駅」より徒歩7分

▶お車をご利用の方
車駐車場台数97台/バイク駐車場8台(無料)
時間貸し駐車場
(外来受診の方は3時間まで200円)

▶バスをご利用の方

- 綾瀬駅発(小菅・堀切・四つ木方面から)
京成タウンバス 新小51「新小岩駅北口」バス停下車
- 亀有駅発(亀有・青砥方面から)
京成タウンバス 新小58「新小岩駅北口」バス停
または、京成バス 新小52乙「巽橋」バス停下車
- 金町駅発(金町・水元・柴又方面から)
京成バス 小55「柴又新道」バス停下車し、
京成タウンバス 新小52に乗換、「巽橋」バス停下車



IMS(イムス)グループ 医療法人社団 明芳会

イムス東京葛飾総合病院

〒124-0025 東京都葛飾区西新小岩4-18-1

TEL 03-5670-9901(代表)

<http://www.ims.gr.jp/tokyo-katsushika/>